

Quick Hygiene Terminal Manual

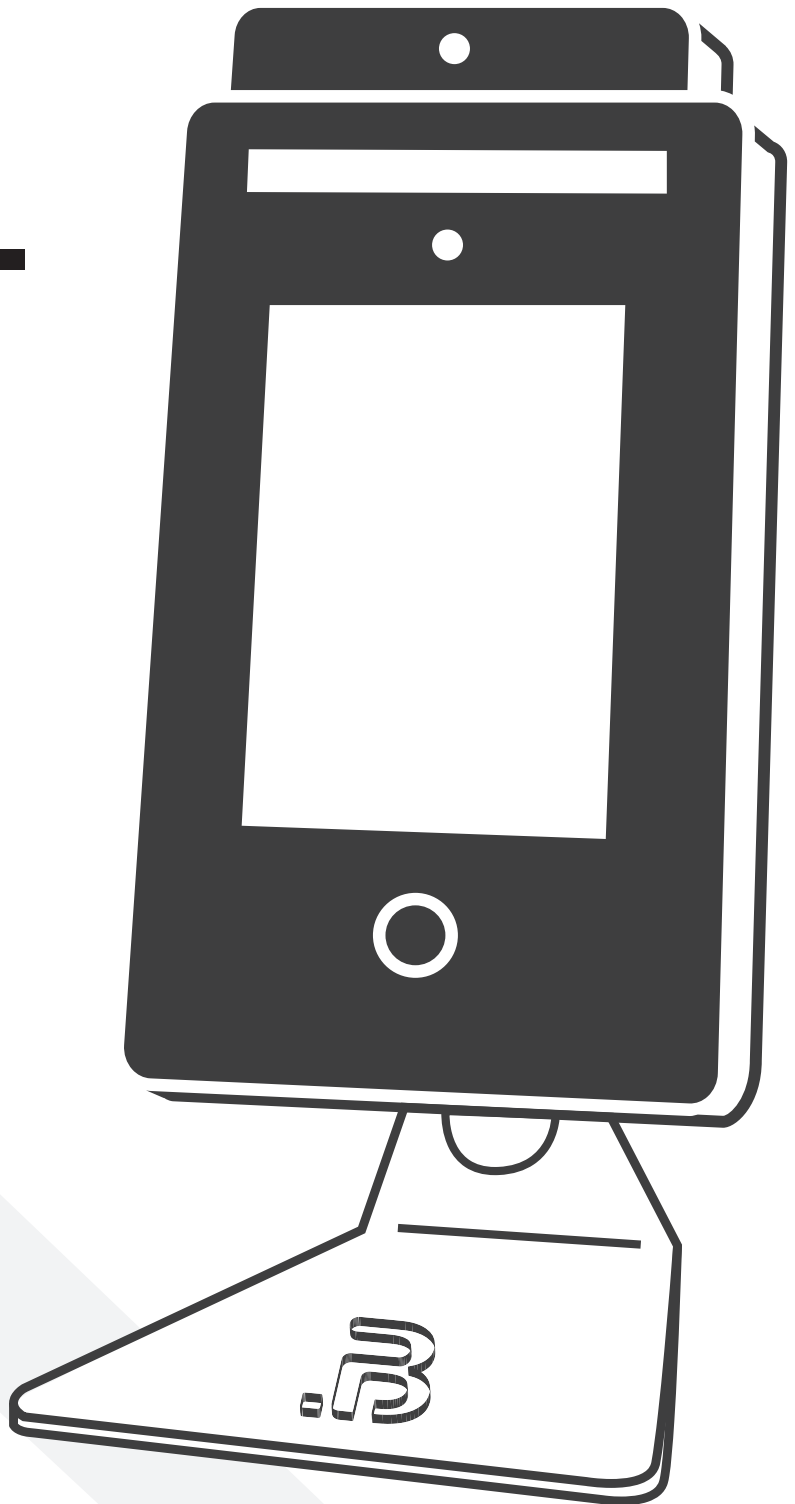
QHT 導入
マニュアル

dotBravoJapan, Inc

Version 1.4

2020.11.4

Created by Y.Fujita



目次

<はじめに>

.01	ハードウェア機能概要	-----	1
.02	設置注意事項	-----	2
.03	初期画面	-----	3
.04	管理画面ログイン	-----	4
.05	メニューページ	-----	5

<設定>

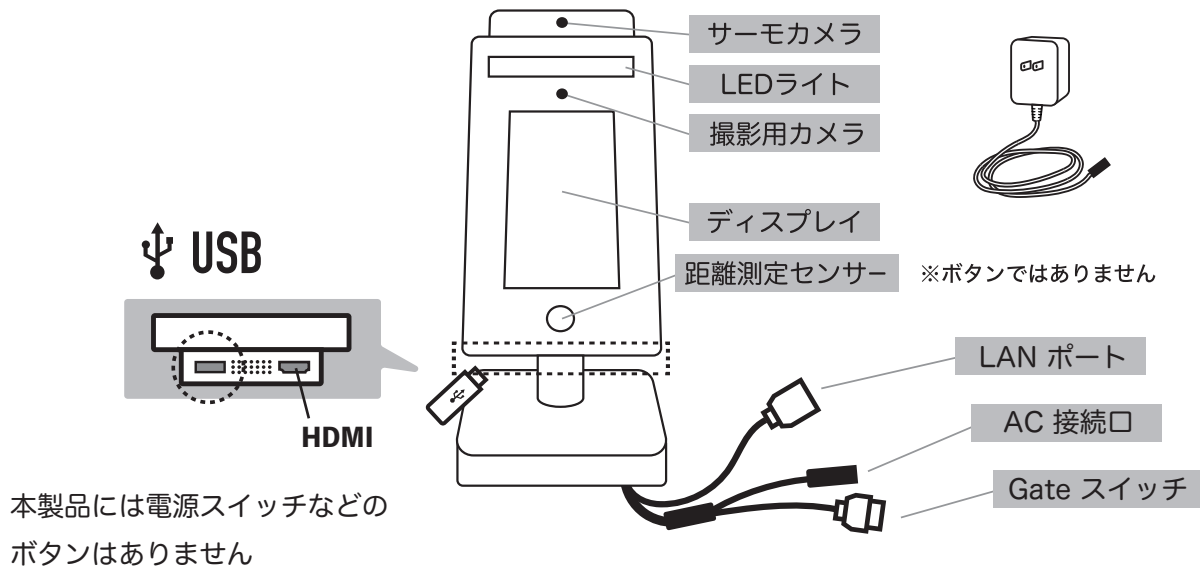
.06	A	顔画像データベース	-----	6
.07	B	端末管理	-----	7 ~ 31
		B-1	顔認証機能設定	
		B-1-a	測定モード変更	----- 7
		B-1-b	勤務評定データを調べる	----- 8
		B-1-c	顔画像インポート	----- 9
		B-1-d	プライバシー保護	----- 11
		B-1-e	ビジターの通知	----- 11
		B-1-f	ビジター識別スイッチ	----- 11
		B-2	検温アラーム設定	
		B-2-a	高温アラーム設定	----- 12
		B-2-b	温度表示フォーマットスイッチ	----- 13
		B-2-c	体温表示スイッチ	----- 13
		B-2-d	手動温度取得スイッチ	----- 14
		B-2-e	最低測定温度設定	----- 15

B-3 システム設定	
B-3-a URL 設定	17
B-3-b 認証コード	18
B-3-c 音声設定	19
B-3-d 測定結果の表示変更	20
B-3-e 使用上の注意事項を表示します	21
B-3-f 距離センサー	21
B-3-g スタンバイページの設定	22
B-3-g-i U ディスクインポート画像	23
B-3-g-ii 画像を選択	24
B-3-g-iii 時間表示スイッチ	24
B-3-g-iv 表示情報表示スイッチ	25
B-3-h パスワード変更	26
B-3-i 日付表示書式設定	26
B-3-j ネットワーク設定	27
B-3-k ディスプレイ設定	28
B-3-l リレー出力	29
B-3-n フラッシュライト設定	30
B-3-o システムアップデート	31
.08 その他の設定	32 ~ 35
Android の設定	32
Wi-Fi の設定	33
時刻設定	34
.09 端末情報	36
QHServer お申込み方法について	37

.01 ハードウェア機能概要



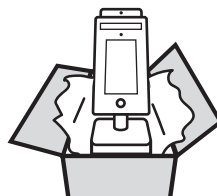
本体機能



使い方

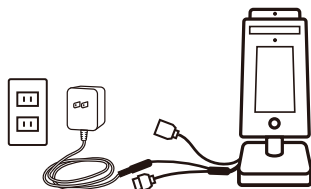


1 箱が届く

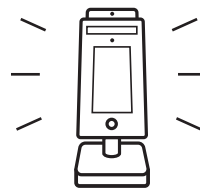


2 箱を開けてモノを出す

起動後5分前後は温度測定が安定しませんので温度測定をお待ち下さい。



3. 電源ケーブルの先をコンセントに挿す



4. しばらく待つ

※本製品には、電源スイッチなどのボタンはありません。
設定に関しては、スクリーンをタッチして行います。
電源シャットダウン方法は、単純に電源アダプタを抜くことで可能です。

.02 設置注意事項

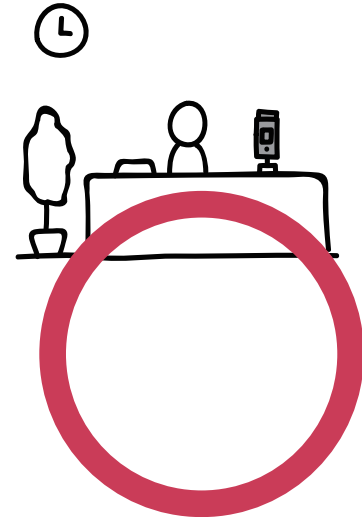
3



屋外



光の映り込み



屋内

< 設置注意事項 >

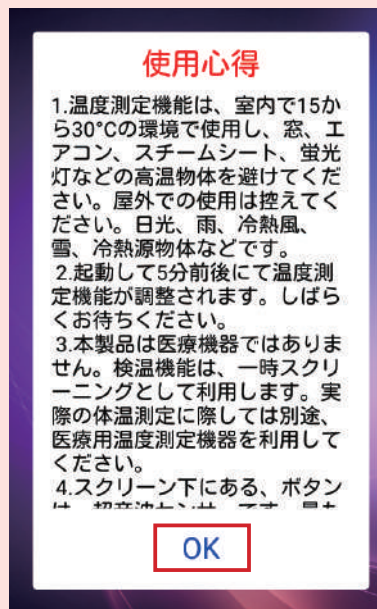
- 屋外での使用はしないでください。
- 推奨屋内温度 15度～30度でご利用下さい。
- エアコンや蛍光灯などをカメラに映り込ませると温度変化が起こる可能性があるのでできる限り避けて下さい。
- 日光、雨、雪、冷熱源などの影響を受けます。
- 屋内で利用する際に、測定する人と後ろの壁等の距離を1m以上離して下さい。
- 防水ではありません。

※どうしても測定温度が高く出てしまう場合（設置環境の制限などで）はサーモカメラに透明のテープなどを貼って下さい。（温度が低く出ます）

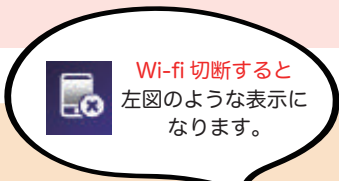
.03 初期画面



① 起動すると時刻・曜日・日付が表示されます。



② 使用心得が表示されますのでOKをタップしてください。



2020-07-22 10:09

現在の日付・時刻・西暦（変更可能） / Wi-Fi 表示

検温結果が表示されます

顔を写す部分

結果

体温は正常です
ビジター

顔認証時には名前と顔写真が表示されます。それ以外はビジターと表示されます。

異常時は赤色
正常時は緑色になります。

2020-07-22 11:35

体温が異常です
ビジター

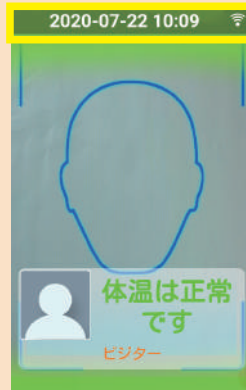
.04 管理画面ログイン



管理画面の入り方



or



①

← スクリーン上部分をタップします

タップすると下の管理者パスワードの入力画面になります。



② 初期設定
パスワードは
「6666」です。



③ パスワード入力後
入力ボタンを押して
下さい。

パスワード再設定の仕方



パスワードの
再発行のボタンを
タップする。



- ①初期パスワード：6666
- ②新しいパスワードを入力
- ③再度新しいパスワードを入力
- ④確認するのボタンをタップ

.05 メニューページ



A：顔画像データベース
顔認証データ確認に利用します。
→ P6 へ

B：端末管理
温度変更・顔認証データのインポート、エクスポート
システム設定及びその他設定はこちらから行います。
→ P7 へ

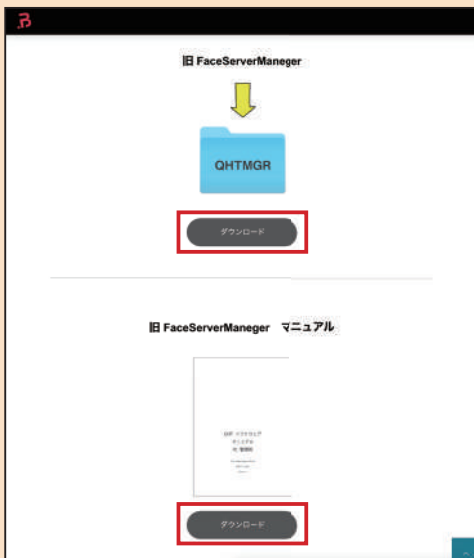
C：端末情報
クイックハイジーンターミナルへのデータ件数や
シリアル番号など、この端末に関わる情報確認が
できます。
→ P36 へ





<顔画像を登録する>

QHServer からの
顔画像登録を推奨しています。



● 旧顔登録方法① ●

弊社 Web ページから
"旧 FaceServerManager" と
"旧 FaceServerManager マニュアル
(QHT ソフトウェアマニュアル PC 管理用)"
の資料をダウンロードし、設定します。

<https://www.dotbravo.jp/download/>

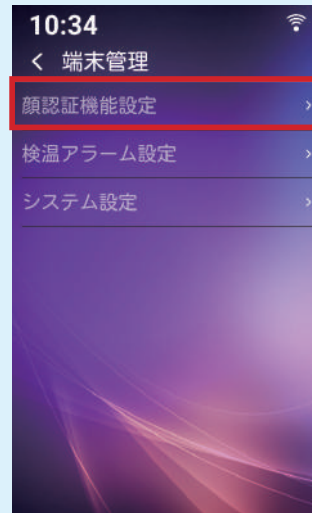
● 旧顔登録方法② ●

USB を使って、顔データをクイックハイジーンに取り入れて、設定します。
→ P9 へ

B-1 顔認証機能設定



B: 「端末管理」をタップ

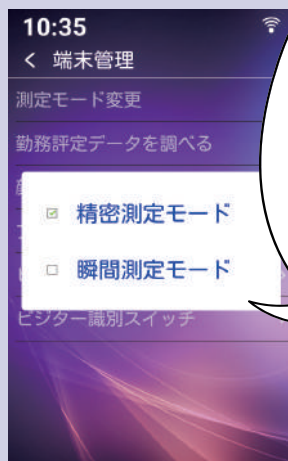


「顔認証機能設定」をタップ

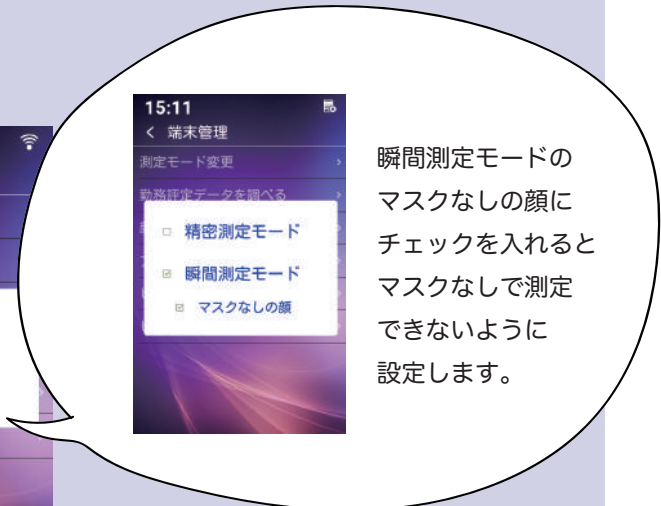
B-1-a 測定モード変更



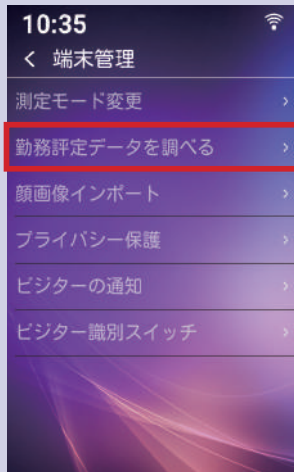
「測定モード変更」をタップ



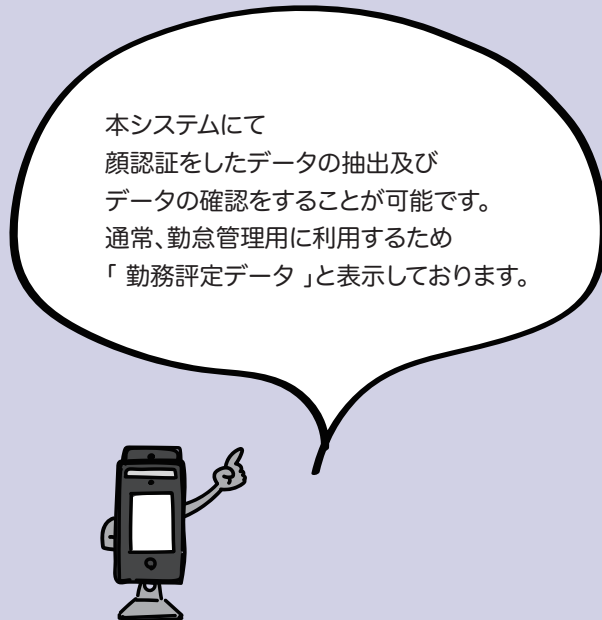
- ・精密測定モード…顔認証と入場記録を使用したい場合。体温測定には少し時間がかかります。マスクを着用して測定することはできません。
- ・瞬間測定モード…マスクを着用しても測定できます。ただし、マスクの色などによって認識されない場合があります。体温測定時間を最小限にして測ります。



B-1-b 勤務評定データを調べる



「勤務評定データを調べる」をタップ



／ 絞り込み検索みたいなものです ／



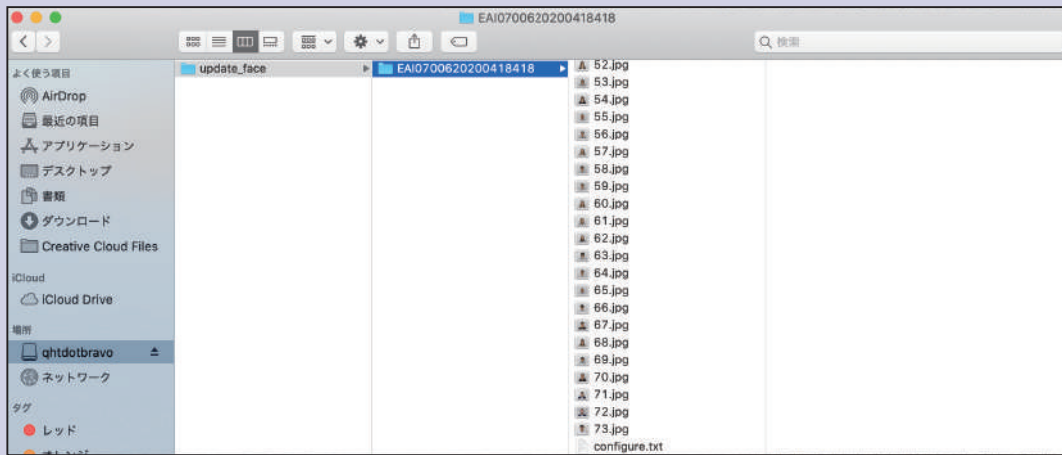
- ①開始時間…データ抽出をする範囲の開始日時を設定できます。
- ②終了時間…データ抽出をする範囲の終了日時を設定できます。
- ③抽出方法…ビジター（来訪者）と顔認証登録済みのユーザー（内部者）を振り分けて抽出します。
- ④体温の範囲…体温の範囲を設定します。
- ⑤部門…部門（グループ）ごとに抽出することができます。
- ⑥名前…名前で抽出することができます。

<ボタン>

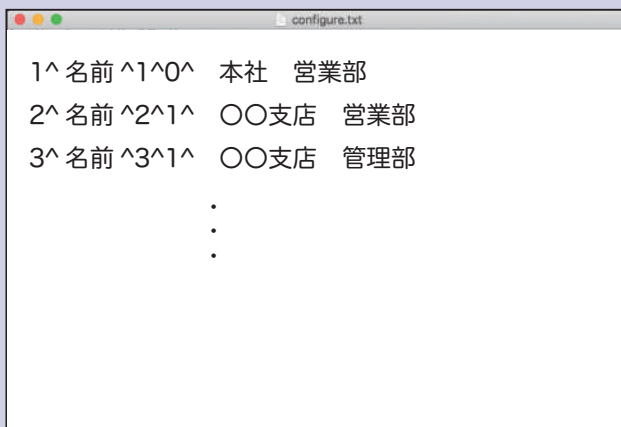
- ・表示…端末上でリストを表示します。
- ・データの抽出…USB に表計算データにてエクスポートできます。
- ・データと写真を抽出する…データと写真を Excel にてエクスポートできます。

B-1-c 顔画像インポート

- ① USB に " update_face / EAI0700620200418418 " のファイルを作り
" EAI0700620200418418 " のフォルダ内に下図のように顔写真 (.jpg) と
" configure.txt " のデータを入れます。
" EAI0700620200418418 " は、本体の端末番号です。
※端末番号の確認の仕方は、P36 へ



- ② " configure.txt " には、左から【 番号 (ファイル名) ^ 名前 ^ 番号 ^ 性別 ^ 役職 】を
書き込みます。性別は、0 = 男性 ・ 1 = 女性 です。



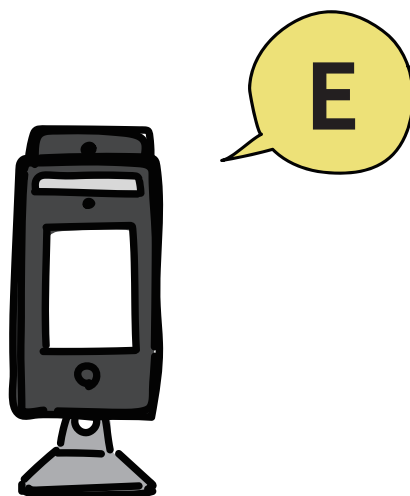
USB のご用意を!



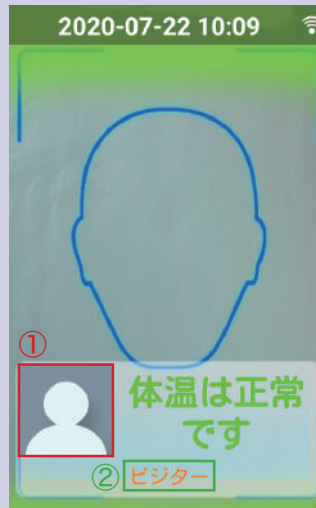
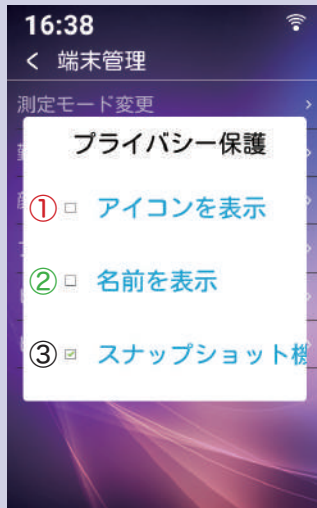
- ③ 上記のデータが用意できたら、クイックハイジーンに USB を挿し
「顔画像インポート」をタップ



- ④ 登録中の画面が表示され、登録が終わると、元の画面にもどります。
これで、顔画像の登録が完了です。

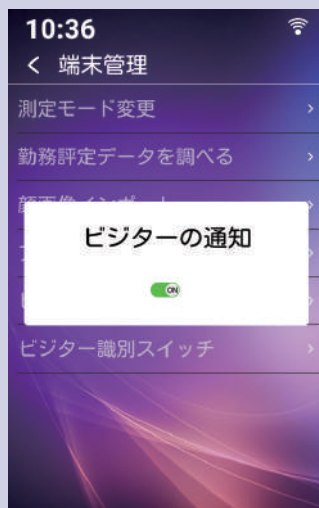


B-1-d プライバシー保護



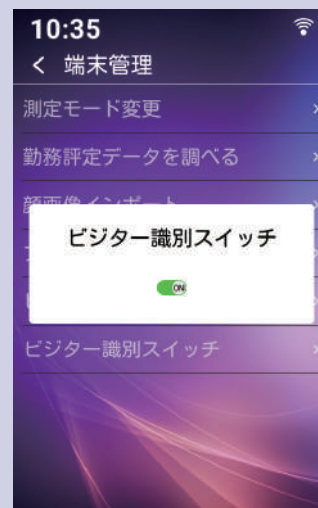
- ①アイコンの表示 …
データリストのアイコンの表示の有無を設定できます。
- ②名前を表示 …
データリストの名前の表示の有無を設定できます。
- ③スナップショット機能 …
顔認証時の写真を撮影する・しないの設定ができます。

B-1-e ビジターの通知



PCにビジターの通知をするかしないかを設定できます。

B-1-f ビジター識別スイッチ

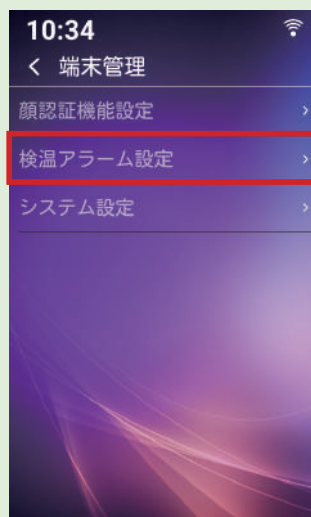


ビジターの入室を記録として残すか残さないかの設定をします。自動ドアなどの連携に使用します。

B-2 検温アラーム設定

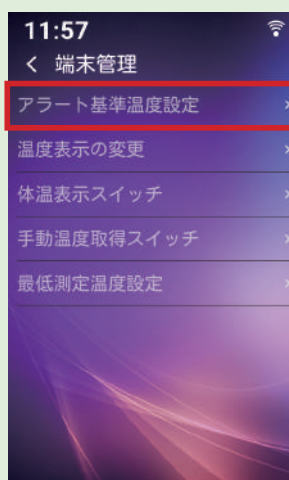


B: 「端末管理」をタップ

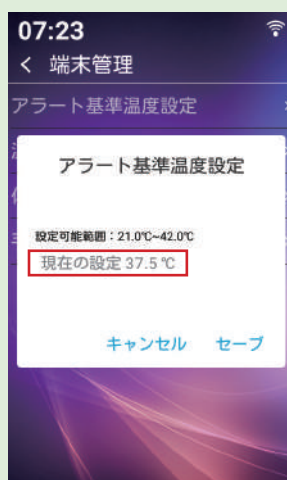


「検温アラーム設定」をタップ

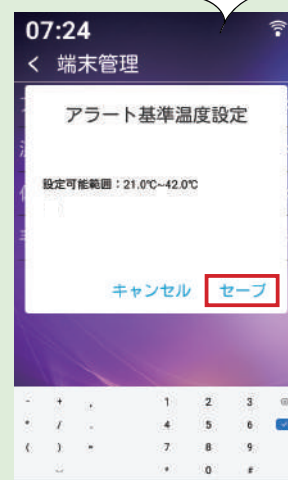
B-2-a 高温アラーム設定



① 「高温アラーム設定」をタップ



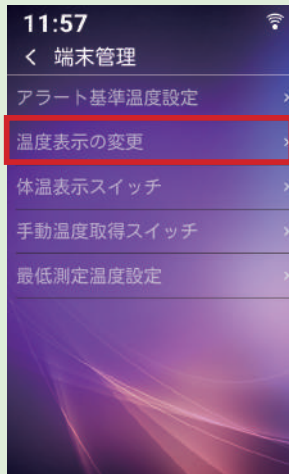
② 「現在の設定 37.5°C」をタップ



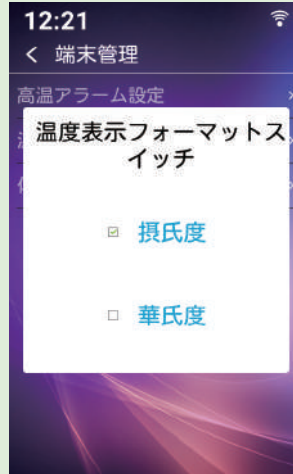
③ キーボードで設定したい温度を入力してください。

セーブボタンを押して変更完了です。

B-2-b 温度表示フォーマットスイッチ



「温度表示フォーマットスイッチ」をタップ

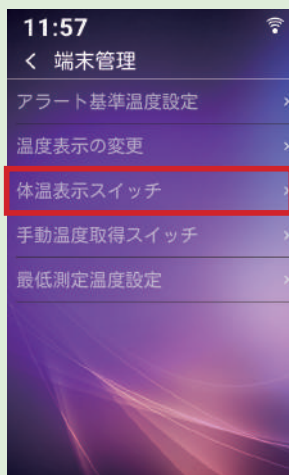


タップすれば変更完了です。

・摂氏度…日本を含む多くの国で使われている温度の単位です。標準気圧での水の氷点を0度、水の沸点を100度としています。

・華氏度…アメリカや一部の英語圏で使われている温度の単位です。標準気圧での水の氷点を32度、水の沸点を212度としています。

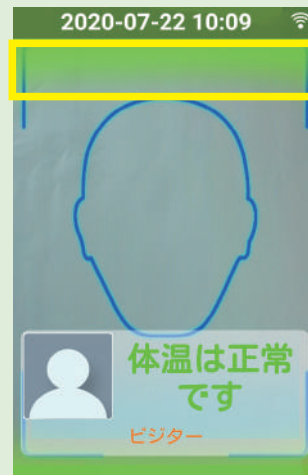
B-2-c 体温表示スイッチ



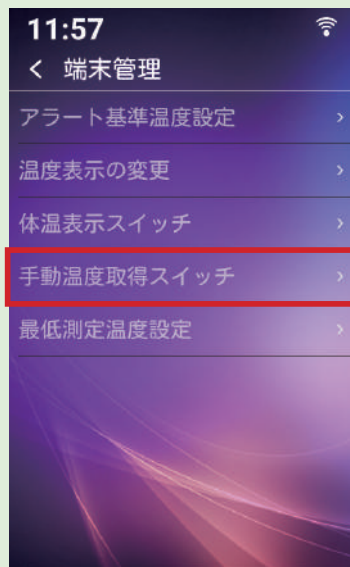
① 「体温表示スイッチ」をタップ



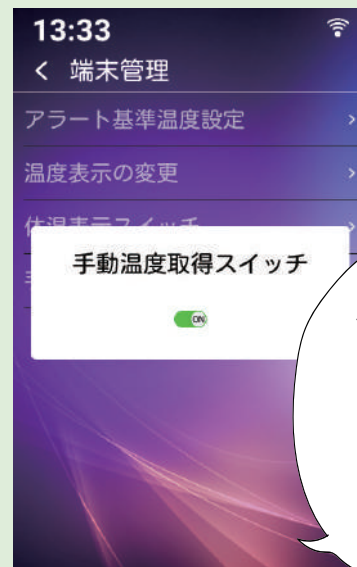
② OFF にすると体温が表示されなくなります。



B-2-d 手動温度取得スイッチ



① 「手動温度取得スイッチ」をタップ



② ON にすると、常に測定画面が表示されスタンバイ画面に戻らなくなります。

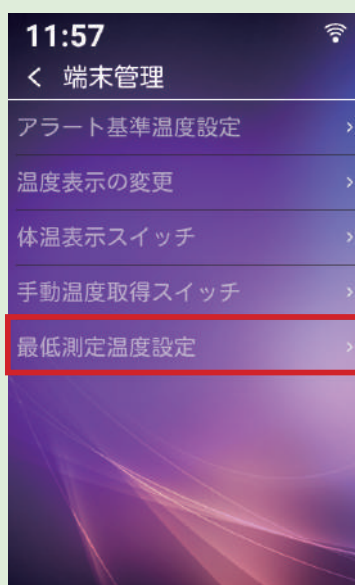


③ マスクや前髪その他、光の当たり方により、顔が認識されない時に「温度を測る」ボタンをタップすると、体温を測ることができます。

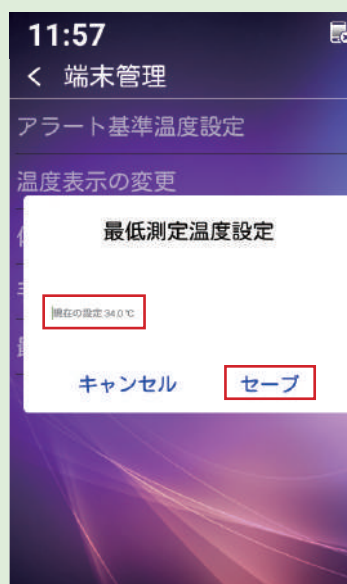


.07 B 端末管理

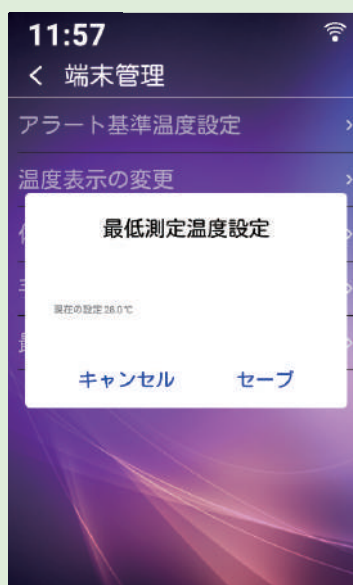
B-2-e 最低測定温度設定



① 「最低測定温度設定」をタップ



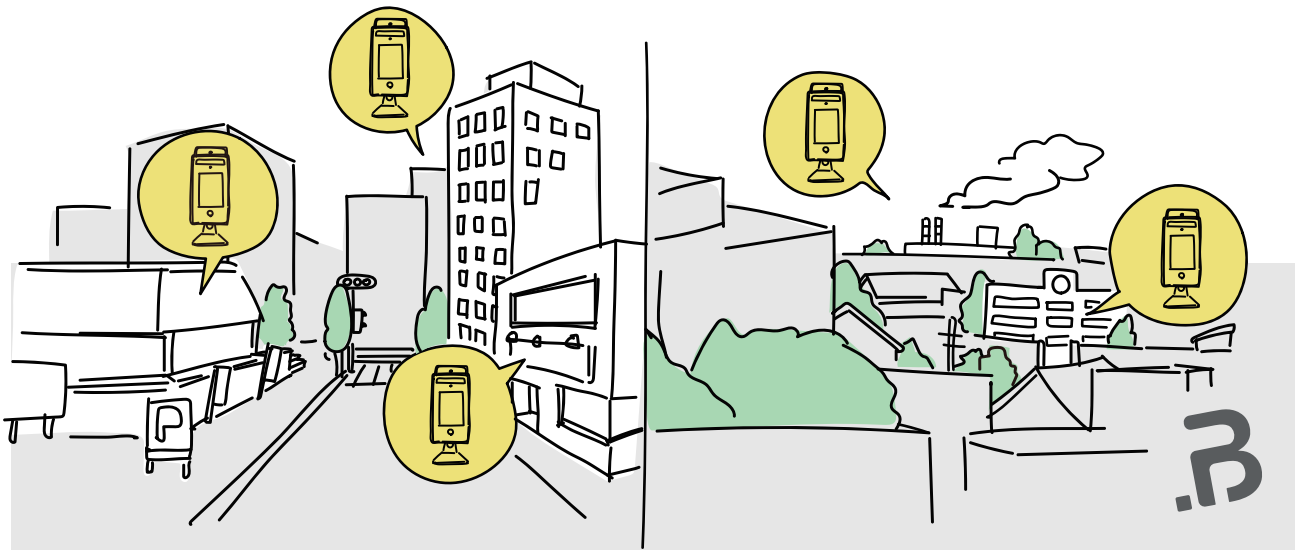
② 「現在の設定 34.0°C」をタップして
34°C以下の温度を入力して設定します。



③ 28°Cに設定してみました。



④ 28°C以下になるとエラーが出るので
これで設定完了です。

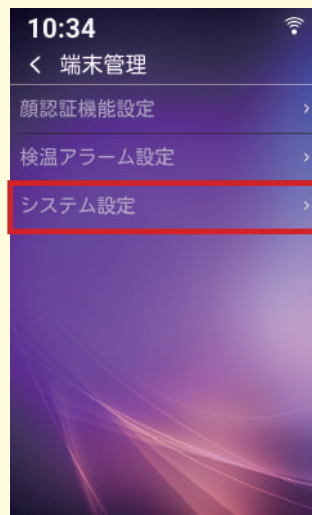


.07 B 端末管理

B-3 システム設定



B: 「端末管理」をタップ

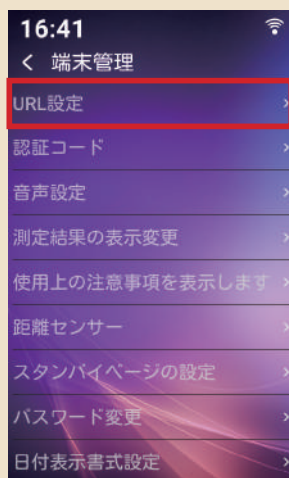


「システム設定」をタップ

B-3-a URL 設定

ネットワーク経由でソフトウェアを利用する際に、入力してください。

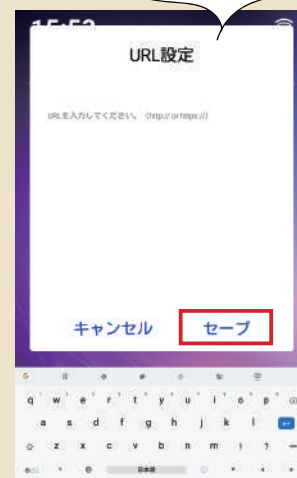
セーブボタンを押して変更完了です。



① 「URL 設定」をタップ

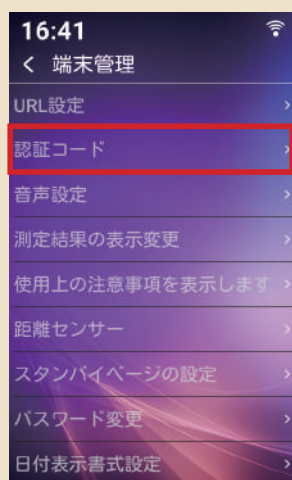


② 「手動設定」ボタンをタップ



③ QHTソフトウェアマニュアル PC 管理用の P9 へ
詳細は本冊子 P27 の※へ

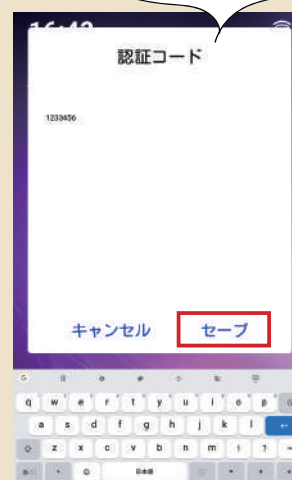
B-3-b 認証コード



① 「認証コード」をタップ

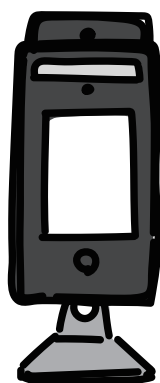


② 「手動設定」ボタンをタップ

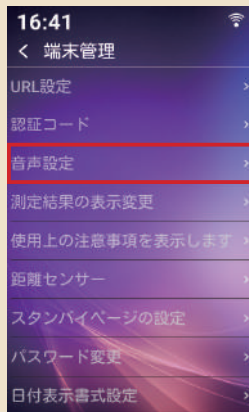


③ 登録コードを入力します。

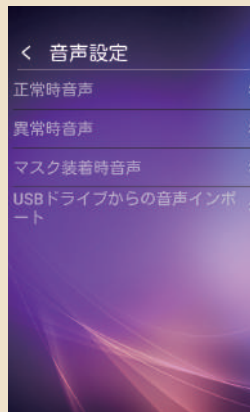
こちらの認証コードは、QHServerと連携して使用します。
QHServerをご利用になりたい場合は、事前にお申込みが必要です。
詳しくは、本冊子 P37 へ。



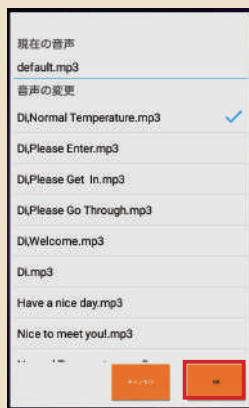
B-3-c 音声設定



「音声設定」をタップ



- ・正常時音声…
基準温度未満時の音声（音）を設定します。
- ・異常時音声…
基準温度以上時の音声（音）を設定します。
- ・USB ドライブからの音声インポート…
MP3 データを端末に入れることができます。
- ・マスク装着時音声…
マスクなしで測定できないように設定し（P7の B-1-a 測定モード変更）マスクを着用して測定した時の音声（音）を設定します。



< 音声変更 >

デフォルトで入っている音声の選択及びインポートした音声の選択が可能です。

選択後、OK ボタンをタップすると音声の変更が完了します。

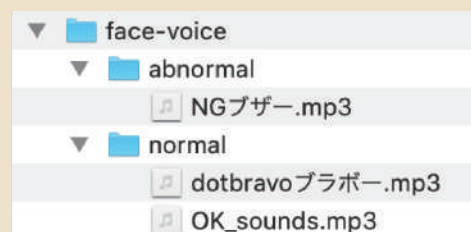
USB のご用意を！



< USB ドライブからの音声インポート >

USB 経由にて、新しい音声の登録が可能です。

- ① USB の中に " face-voice " という名前のフォルダを作成します。
- ② " face-voice " フォルダの中に " abnormal " フォルダと " normal " フォルダを用意します。
- ③ MP3 データをフォルダに移し、本体に挿入の上 USB ドライブからの音声インポートをタップします。
- ④ " abnormal " フォルダに入れた音声は異常時音声に、" normal " フォルダに入れた音声は、正常時音声に反映されます。
 - ▶ 右のファイル構造にて、USB を用意して下さい。

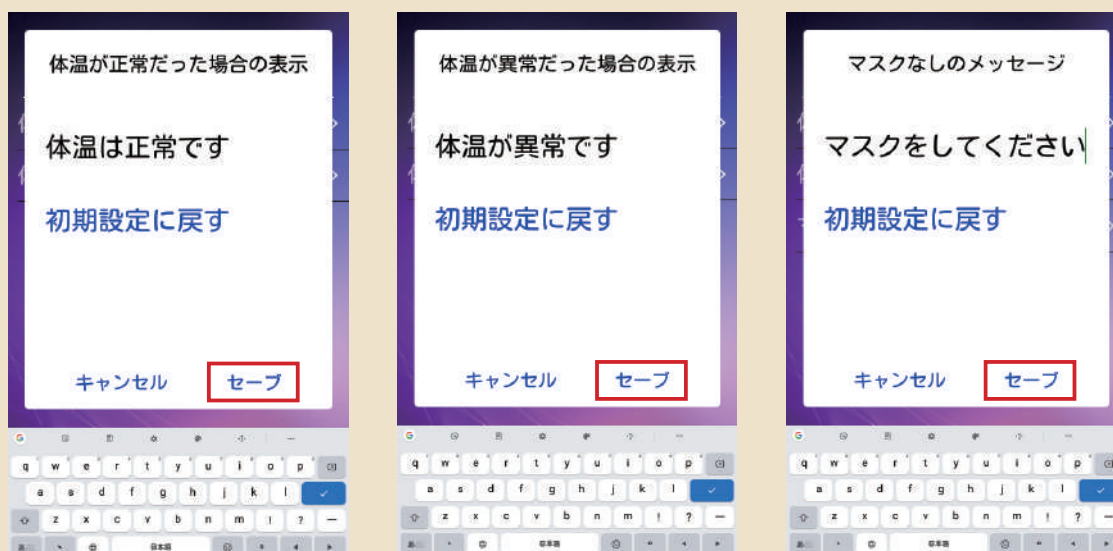


B-3-d 測定結果の表示変更



① 「測定結果の表示変更」をタップ

② 体温の基準値によって表示文字を変更することができます。



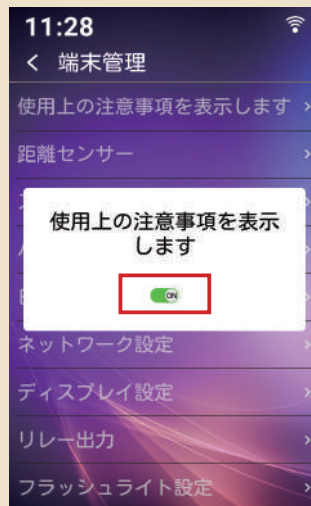
③ 文字をタップするとキーボードが出てくるので変更したら、セーブボタンをタップして、設定完了です。

.07 B 端末管理

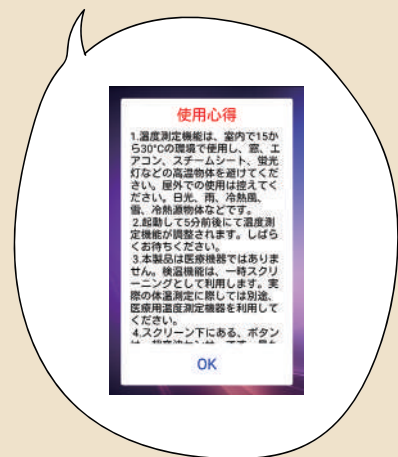
B-3-e 使用上の注意事項を表示します



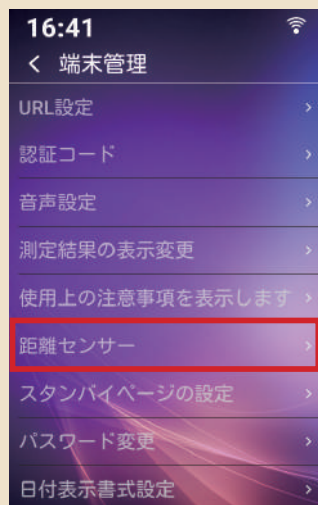
① 「使用上の注意事項を表示します」をタップ



② 再起動時に表示される使用心得を表示するかどうかを設定できます。



B-3-f 距離センサー



① 「距離センサー」をタップ

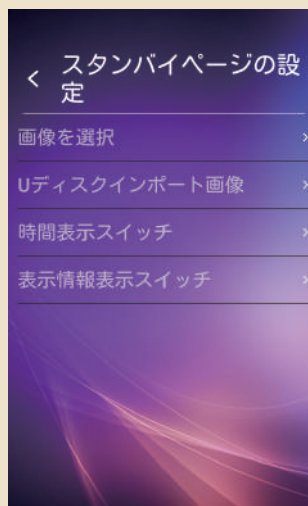


② 距離センサーのスイッチ ON・OFF を行います。ON にすると詳細距離の測定を行いますが測定速度が遅くなります。

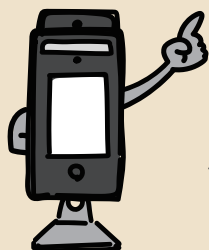
B-3-g スタンバイページの設定



「スタンバイページの設定」をタップ



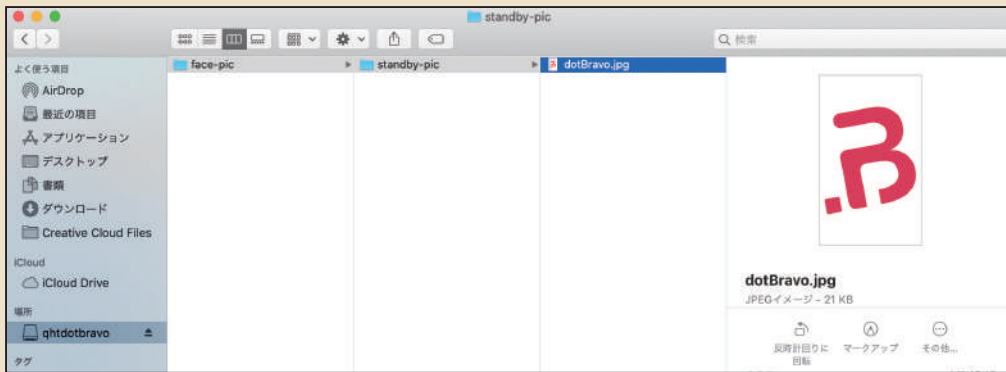
① Uディスクインポート画像 →
 ②画像を選択
 の順番で設定していきます。



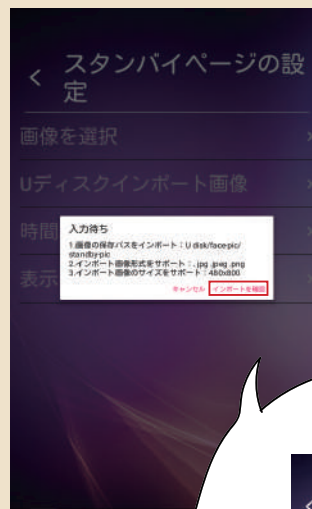
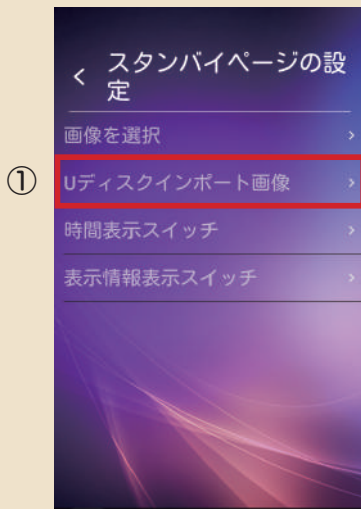
スタンバイページの設定は
 クイックハイジーンの TOP 画面の設定です！

< B-3-g-i U ディスクインポート画像 >

- (1) USB に " face-pic/standby-pic " のファイルを作ります。
- (2) standby-pic のフォルダの中に .jpg .jpeg .png 形式いずれかの画像データを入れます。
- (3) 画像データの画像サイズは、480 x 800 にします。



- (4) 「U ディスクインポート画像」をタップ
- (5) USB をクイックハイジーンに差し「インポートを確認」をタップ



「インポート完了」が出たら、OK です。



< B-3-g- ii 画像を選択 >



(1) 「画像を選択」をタップ

(2) USB で取り込んだ画像データが
オプションの写真の欄に表示されます。
チェックを入れて、OK ボタンをタップすると
TOP 画面の背景画像が変更されます。

< B-3-g- iii 時間表示スイッチ >



① 「時間表示スイッチ」をタップ

② OFF にすると、TOP 画面の時間が表示されなくなります。

< B-3-g- iv 表示情報表示スイッチ >

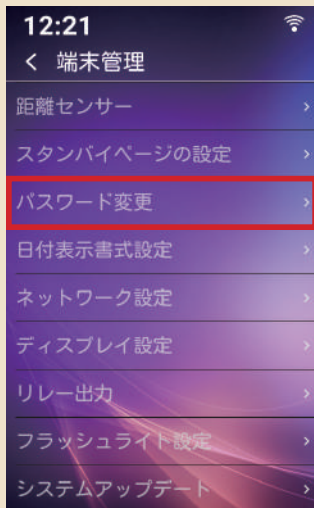


① 「表示情報表示スイッチ」を
タップ

② ON にすると、TOP 画面のお知らせが表示されます。
OFF にすると、お知らせが表示されなくなります。



B-3-h パスワード変更

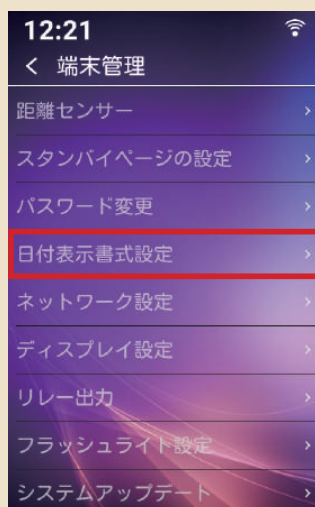


「パスワード変更」をタップ

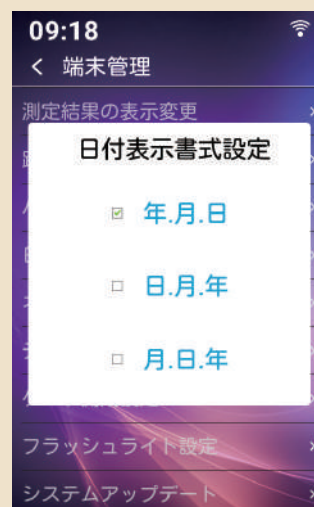


- ①現在のパスワードを入力
- ②新しいパスワードを入力
- ③再度新しいパスワードを入力
- ④確認するのボタンをタップ

B-3-i 日付表示書式設定



① 「日付表示書式設定」をタップ



② 常時表示画面の日付の順序が設定できます。

B-3-j ネットワーク設定

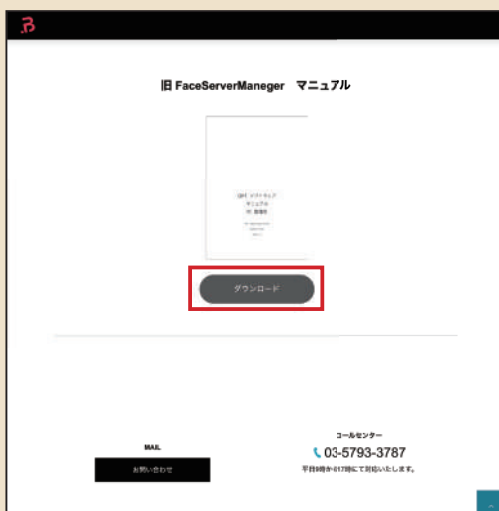


② パソコンと
クイックハイジーンを
繋ぐための設定です。
ネットワーク上で接続
できるようになります。

① 「ネットワーク設定」をタップ

※ 詳細は、弊社 Web ページより「旧 Face Server Manager マニュアル」のファイルをダウンロードしてください。

<https://www.dotbravo.jp/download/>



困ったときは
こちらまで

QHTお問合せ窓口
☎ **03-5793-3787**
(平日9:00-17:00)

サポートサイト
よくあるご質問はこちらから
<https://www.dotbravo.jp/faq>

B-3-k ディスプレイ設定



① 「ディスプレイ設定」をタップ



② 初期画面の時刻の上と下に文字を入力します。

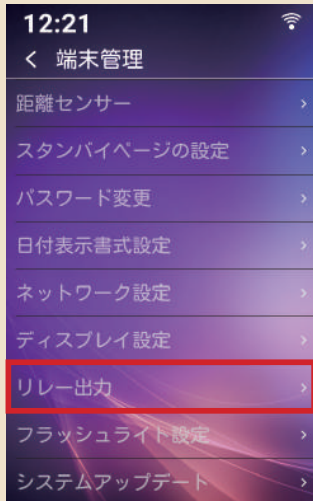


③ 入力できたら、確認ボタンをタップ

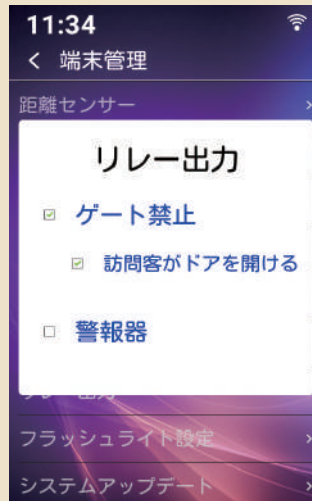


④ 会社名が緑色（上）
お知らせが赤色（下）に表示されます。

B-3-I リレー出力

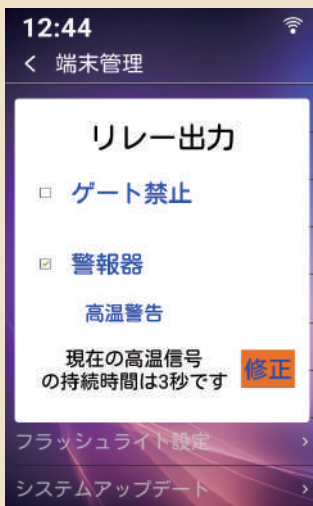


「リレー出力」をタップ



・ゲート禁止…体温判定と個人識別をします。

・訪問客がドアを開ける…ビジターでもセキュリティを解除できるように設定します。

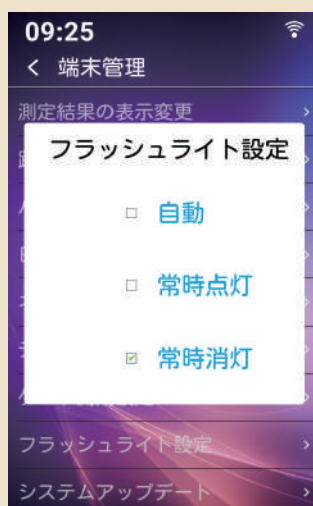


・警報器…体温が高い時に警報器が鳴ります。
その警報器のサイレンの鳴る時間も設定できます。



リレー出力は、自動ドアや警報器など、セキュリティと連携して、設定します。
詳細は、お問い合わせください。

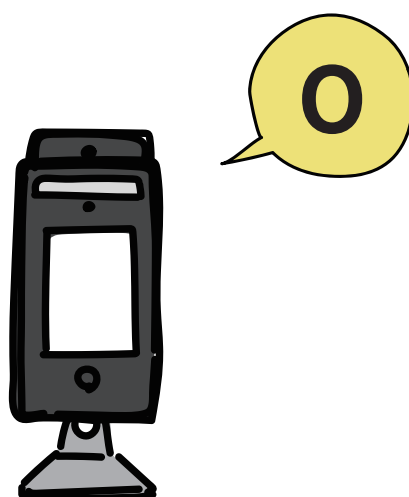
B-3-n フラッシュライト設定



ライトの自動・常時点灯・
常時消灯の選択ができます。



「フラッシュライト設定」をタップ



B-3-o システムアップデート

- ① 新しいソフトウェアが完成した際に、弊社 Web サイトよりバージョンアップソフトウェアをダウンロードしていただきます。 <https://www.dotbravo.jp/download/>

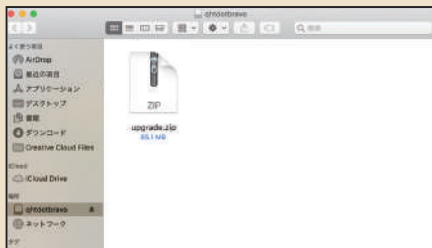


USB のご用意を！



9月30日以前のバージョンは
必ず **Wi-Fi 接続**してから
アップデートを行ってください！

- ② 弊社 Web サイトよりダウンロードしたバージョンアップソフトウェアのファイルを USB に移してください。



必ず **ZIP ファイルのまま**
「**upgrade.zip**」のファイル名で
USB メモリに移してください！
バージョンアップができなくなります！

- ③ クイックハイジーンに USB を差します。

しばらくすると、下記の画面が表示されますので、USB メモリを抜いてください。



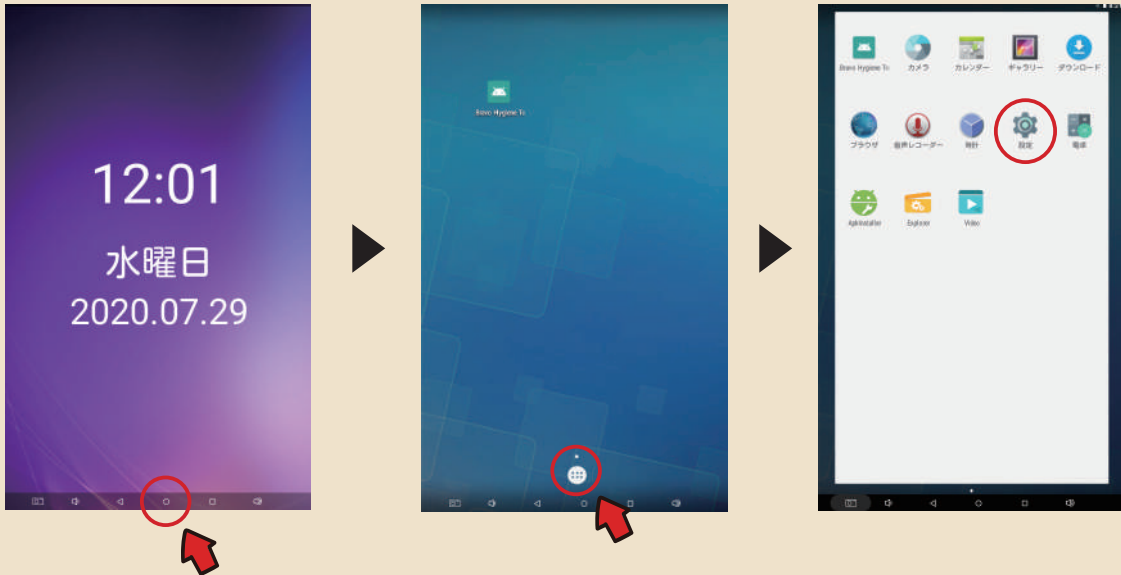
- ④ 1～2分ほどでアップデートが完了し自動的に再起動され新しいソフトウェアが立ち上がります。

※ USB メモリは同梱されていません。
お客様にてご用意をお願いいたします。
※ USB メモリが認識されない場合は
FAT32 にてフォーマットをお願いいたします。

.08 その他の設定



Android の設定



OS は Android です。

画面下部を上からスワイプし、矢印の○をタップすると、通常の Android の画面に移行します。

一般的な Android の OS の機能が利用可能です。



< Bluetooth を接続し、入出の音で判断する >

あくまで一例ですが、Bluetooth などを利用し、音をヘッドホンやスピーカーで出力することで、入場時の判定音を聴きながらユーザーの体温や顔認証の結果について判断することができます。

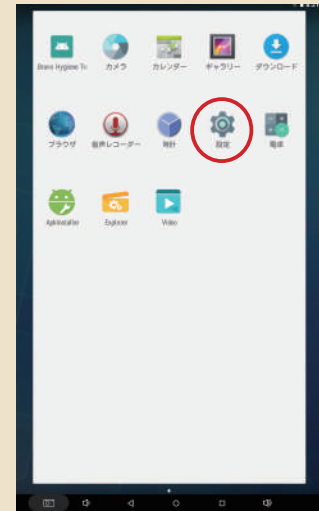
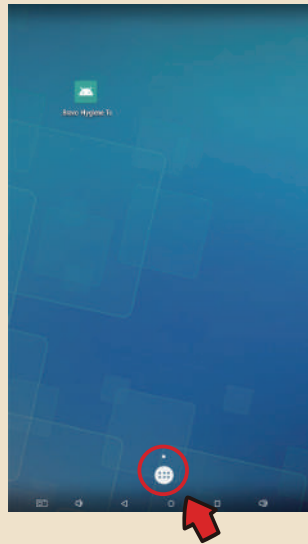


.08 その他の設定

Wi-fi の設定



① 画面下部を上からスワイプし、矢印の○をタップします。



② 「設定」をタップします。



③ 「Wi-fi」をタップします。



④ OFF を ON にします。
ON にすると Wi-Fi 情報が表示されるので、該当する Wi-Fi をタップします。

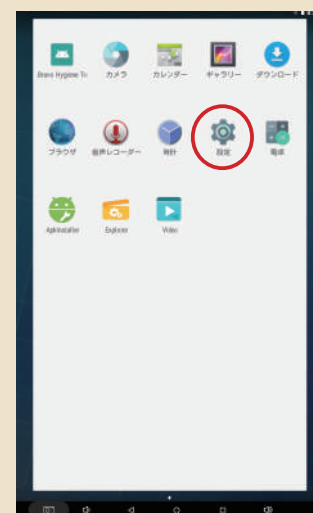
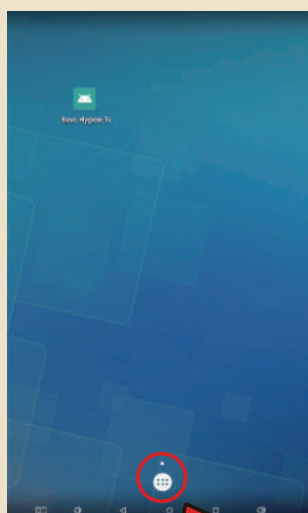


⑤ Wi-fi のパスワードを入力して接続します。

時刻設定



① 画面下部を上からスワイプし、矢印の○をタップします。



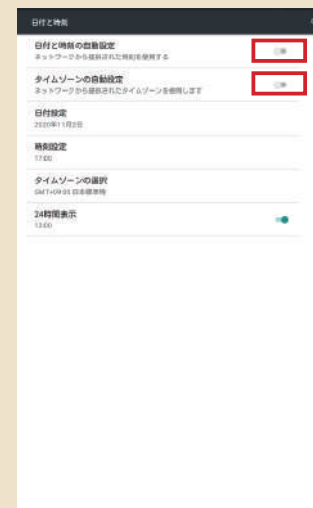
② 「設定」をタップします。



③ 「日付と時刻」をタップします。

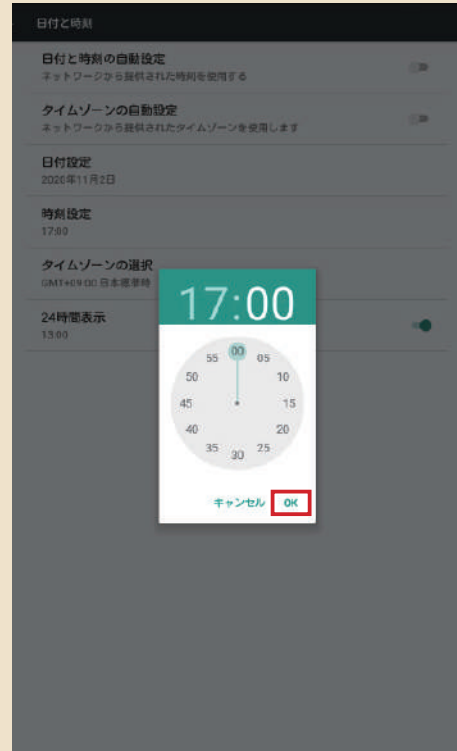
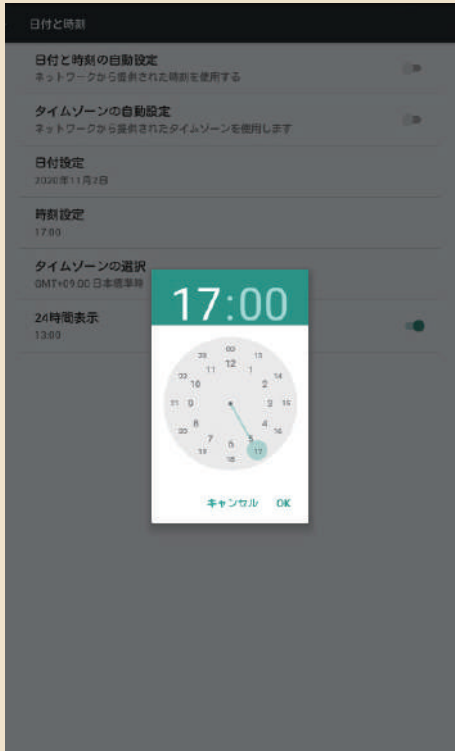


④ 「日付と時刻の自動設定」と「タイムゾーンの自動設定」のチェックを外します。



Wi-Fiに接続していると、時刻を設定しても反映されない場合がありますので、Wi-FiをOFFにして時刻設定を行ってください。

.08 その他の設定



⑤ まず最初に、時 (hour) を設定します。

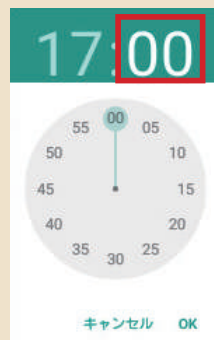
⑥ 時 (hour) を設定したら、自動的に分 (minute) を設定する画面に切り替わります。分 (minute) を設定して、OK ボタンをタップします。これで時刻設定完了です。

↓ 時 (hour) をタップ



時 (hour) の設定

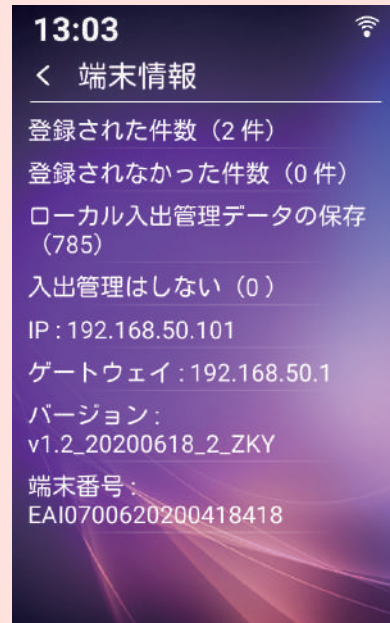
↓ 分 (minute) をタップ



分 (minute) の設定

時間をタップをして
時 (hour) と分 (minute) の設定もできます。

端末情報



- ① 登録された件数 (2件)
- ② 登録されなかった件数 (0件)
- ③ ローカル入出管理データの保存 (785)
- ④ 入出管理はしない (0)
- ⑤ IP : 192.168.50.101
- ⑥ ゲートウェイ : 192.168.50.1
- ⑦ バージョン : v1.2_20200618_2_ZKY
- ⑧ 端末番号 : EAI0700620200418418

①登録された件数 … 顔登録された件数です。

②登録されなかった件数 … 顔登録されなかった件数です。

③ローカル入出管理データの保存 … 入退室した全データの件数です。
フェイスサーバーマネージャーに出力すると件数は、0 になります。

④入出管理はしない … フェイスサーバーマネージャーに送信されていないデータの件数です。

⑤ IP … 本体の IP アドレスです。

⑥ゲートウェイ … 設定したゲートウェイのアドレスです。

⑦バージョン … 本体の現在のバージョンです。

⑧端末番号 … 本体の端末番号です。

QHServer お申込み方法について

QHServer の詳しいご利用手順は、QHServer マニュアル をご覧ください。

手順

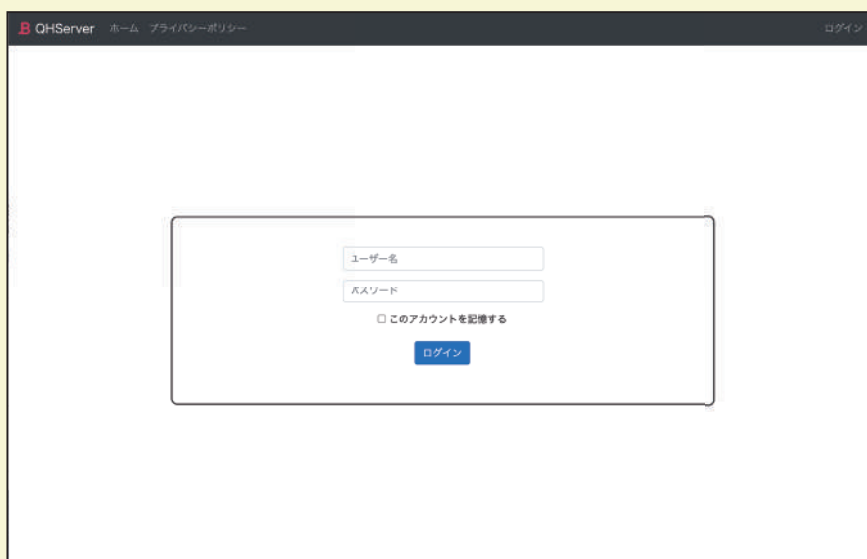
- ① 申請書に記入し、指定の連絡先へと送付します。
申請書のダウンロードは、<https://www.dotbravo.jp/qhsreq> から取得可能です。



The image shows a screenshot of the QHServer application form. The form is titled "QHServer 申込書" and is divided into several sections. The first section is for "法人名・団体名" (Company/Institution Name), with fields for "法人名" (Company Name) and "法人番号" (Company Number). The second section is for "サービス" (Service), with checkboxes for "QHServer を申し込む" (I want to subscribe to QHServer) and "ローカル利用" (Local use). The third section is for "ユーザー名" (Username), with a field for "ユーザー名" (Username) and a checkbox for "このユーザー名をパスワードとして使用する" (Use this username as password). The fourth section is for "法人名" (Company Name), with fields for "法人名" (Company Name) and "法人番号" (Company Number). The fifth section is for "会社" (Company), with fields for "会社名" (Company Name) and "会社住所" (Company Address). The sixth section is for "メールアドレス" (Email Address), with a field for "メールアドレス" (Email Address). The form also includes a "お問い合わせ" (Contact Us) section with the following information: dotBravoJapan, E-Mail: qhs@dotbravo.jp, FAX: 03-6732-3517. The form is submitted to dotBravoJapan 株式会社.

QHServer 利用には、法人登録が必要です。
事前にお申込みをお願いしております。

- ② 申請後、ご登録のメールアドレスへ
弊社より指定ユーザー名とパスワードを発行します。
そのパスワードを QHServer のログイン画面に入力します。



The image shows a screenshot of the QHServer login screen. The screen is titled "QHServer ログイン" and has a navigation bar with "ホーム" (Home) and "プライバシーポリシー" (Privacy Policy). The main content area contains a login form with the following fields: "ユーザー名" (Username), "パスワード" (Password), and a checkbox for "このアカウントを記憶する" (Remember this account). Below the form is a "ログイン" (Login) button. The background is a light gray color.



QHS 申込書

お申込み日：2020年 9月 1日

以下、利用規約及び別ページの「プライバシーポリシー」に承諾し、本サービスを申込みます。 ← 承諾する場合は、チェックを入れてください。

1 発注者様情報をご入力ください (必須)		
法人名・団体名	フリガナ ドットブラボージャパン カブシキガイシャ dotBravoJapan 株式会社	捺印欄 ※1
担当者様名	フリガナ ヒサヤマ ヨウダイ 久山 陽大	

※1 法人名・団体名がわかる印鑑を必ずご捺印ください。

2 お申込み内容をご入力ください (必須)	
サービス	<input checked="" type="checkbox"/> QHServer を申し込む
ライセンスプログラム	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット利用 <input type="checkbox"/> ローカル利用
ユーザー数	(50) ユーザー
他社ソフトウェア連携 (任意)	<input checked="" type="checkbox"/> 他社ソフトとの連携を希望する (別途費用がかかる場合があります) ソフトウェア名称： jinjer

※ローカル利用の場合は、別途ソフトウェアインストールを行うローカルサーバーが必要となります。

※ユーザー数は顔認証を行うユーザー数の想定をご記入お願いします。

※他社ソフトウェア連携に関しては、弊社より別途ヒアリングを行わせていただく場合がございます。

3 QHS ユーザー登録情報をご入力ください (必須) ※本サービスをご利用されるお客様の情報をご記入ください。	
法人名	フリガナ ドットブラボージャパン カブシキガイシャ dotBravoJapan 株式会社
担当者様名	フリガナ ヒサヤマ ヨウダイ 久山 陽大
住所	〒 108 - 0074 東京都港区高輪 2-19-17-611
電話番号	03 - 5793 - 3787
メールアドレス	qhs @ dotbravo.jp

お申込みから利用開始まで

- (1) 本申込書シートに必要事項を入力、捺印の上、FAX もしくは PDF にてお送りしてください。
 - (2) 弊社担当者より、御社担当者様あてに、利用マニュアル及び登録 ID、パスワードが送付されます。(2 営業日～5 営業日)
 - (3) 利用を開始してください。
- ※ システム連携及び開発その他技術的な問合せは、dev-group@dotbravo.co (弊社開発チーム窓口)
- ※ サーバー利用負荷によって、別途費用が必要となる場合がございます。

ご提出先

dotBravoJapan E-Mail : qhs@dotbravo.jp FAX : 03-6732-3517

(弊 社 使 用 欄)			

B

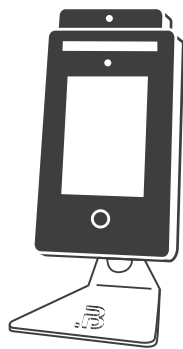
dotBravoJapan 株式会社

Memo

3

Memo

3



Quick Hygiene Terminal

2020 dotBravoJapan,Inc All rights reserved